

ほっと アングル

外国人児童・生徒 放課後学習支援事業始まる

「外国人児童・生徒放課後学習支援事業」が始まりました。

この事業は、日本の公立学校に通う外国人児童・生徒に対して、学習用語の習得の支援を行うことにより、不登学児童・生徒の減少を目指すことを目的としています。

4月18日（月）：中央公民館



ラージボール卓球講習会

「美加ラージボール卓球同好会」主催の「ラージボール卓球講習会」が行われ、市内外から約130人が参加しました。

参加者は、今後の練習に生かそうと、講師の内田鐵三さんのサービスやレシーブ方法などの説明に、耳を傾けていました。

4月21日（木）：プラザちゅうたい

みのかもハモリン祭 in 日本昭和村

アカペラコーラスの祭典「みのかもハモリン祭 in 日本昭和村」が行われ、市内外の4グループが息のあったハーモニーを披露しました。

「世界に一つだけの花」、「風になりたい」などのおなじみの曲が熱唱され、訪れた人たちはゆっくりと聞き入っていました。

4月30日（土）：平成記念公園「日本昭和村」



たくさん実を付けるといいな

山之上小学校の6年生29人が、校内にある実習園で「ナシの授粉作業」に取り組みました。

児童たちは、ナシ作りの先生である山田孝雄さんから作業のコツを教わりながら、交配用のブラシを使い、白いナシの花に丁寧に花粉を付けていました。

4月19日（火）：山之上小学校

森のコンサート (フォルクローレコンサート)

「名古屋大学フォルクローレ同好会」の皆さんによる「フォルクローレコンサート」が行われ、約100人の人たちが演奏に耳を傾けました。

南米に伝わる民族音楽とスペイン人の持ち込んだ西洋音楽が融合したフォルクローレの音色に、観客からは手拍子も起きていました。

4月29日（祝）：みのかも文化の森



つかってみようー弥生人体験ー

弥生人の気分を味わってもらおうと、体験講座「つかってみようー弥生人体験ー」が行われ、市内外から約40人が参加しました。

参加者は、「火おこし穴あけ」、「弥生の道具（切る・耕す）」など5つのコーナーを次々と回り、ゴールデンウィークの1日を楽しみました。

5月5日（祝）：みのかも文化の森



写真上：「火おこし」に挑戦する子どもたち
写真右：弥生時代に使われていた木の鍬で土を掘る子ども